



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 群栄化学工業株式会社

コード番号 4229 URL <http://www.gunei-chemical.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 有田 喜一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 野田 秀和

TEL 027-353-1810

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日

平成24年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	12,487	0.8	873	63.6	921	47.3	581	△4.4
24年3月期第2四半期	12,393	8.0	534	△4.5	625	△4.4	609	15.3

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 575百万円 (23.0%) 24年3月期第2四半期 468百万円 (27.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	8.11	—
24年3月期第2四半期	8.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年3月期第2四半期	42,574		34,965		80.1
24年3月期	42,339		34,576		79.9

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 34,123百万円 24年3月期 33,831百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年3月期	—	3.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,400	5.5	1,200	25.0	1,350	15.0	1,100	4.1	15.32

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	89,983,085 株	24年3月期	89,983,085 株
25年3月期2Q	18,188,676 株	24年3月期	18,181,313 株
25年3月期2Q	71,797,948 株	24年3月期2Q	71,813,682 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
5. 補足情報	8
(1) 過去の有価証券投資に対する民事提訴について	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要やエコカー補助金制度等の政策効果により、企業の生産活動及び個人消費の持ち直しが見られましたが、円高及び欧州の財政不安の長期化、中国をはじめとした新興国の経済成長の鈍化等により、景気回復の動きは足踏み状態となりました。

このような状況のもと、当社グループは事業環境の変化に対応し、新製品での新規顧客の獲得やきめ細かい技術サービス等を提供するなど積極的な営業活動を行ってまいりました。

化学品事業においては、自動車関連向け樹脂及び建設機械向け樹脂が世界的な需要の低迷を受け低調に推移いたしました。電子材料向け樹脂が世界的に半導体及び液晶市場が落ち込む中において周辺部材に使用される製品の開発と販路の開拓を行った結果、増収となりました。

食品事業においては、夏場の猛暑の影響及び電力制限に対する熱中症対策用として飲料向けの異性化糖の販売が好調に推移し、増収となりました。

不動産活用業においては、ほぼ前年並みで推移いたしました。

この結果、当社グループの売上高は12,487百万円（前年同期比0.8%の増加）となりました。

利益面では、前年度から引き続き、生産効率の向上に取り組み、コスト削減活動に努めたことに加え、在外子会社の利益貢献が高まったことや、高付加価値製品の販売が伸張した結果、営業利益は873百万円（前年同期比63.6%の増加）、経常利益は921百万円（前年同期比47.3%の増加）となりました。四半期純利益につきましては、株式相場下落に伴う投資有価証券評価損214百万円を特別損失に計上したことにより581百万円（前年同期比4.4%の減少）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末と比べ235百万円増加し、42,574百万円となりました。これは、減価償却により有形固定資産が減少したものの、売上高の増加により売上債権や棚卸資産が増加したためであります。

負債合計は前連結会計年度末と比べ153百万円減少し、7,609百万円となりました。これは、借入金が返済により減少したためであります。

純資産合計は前連結会計年度末と比べ388百万円増加し、34,965百万円となりました。これは、利益剰余金が配当金の支払いにより減少したものの、当期純利益の計上により増加したためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期通期（平成24年4月1日～平成25年3月31日）の業績予想につきましては、平成24年5月11日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,989	4,270
受取手形及び売掛金	7,128	7,489
有価証券	1,508	810
商品及び製品	1,955	1,820
仕掛品	23	76
原材料及び貯蔵品	723	887
その他	528	616
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	15,856	15,971
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,989	20,109
減価償却累計額及び減損損失累計額	△13,262	△13,503
建物及び構築物（純額）	6,727	6,606
機械装置及び運搬具	25,142	25,118
減価償却累計額及び減損損失累計額	△21,665	△21,978
機械装置及び運搬具（純額）	3,477	3,139
土地	7,651	7,651
リース資産	48	52
減価償却累計額	△22	△27
リース資産（純額）	26	24
建設仮勘定	346	684
その他	2,428	2,452
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,165	△2,191
その他（純額）	263	260
有形固定資産合計	18,491	18,367
無形固定資産	105	64
投資その他の資産		
投資有価証券	7,216	7,278
その他	753	976
貸倒引当金	△84	△84
投資その他の資産合計	7,884	8,170
固定資産合計	26,482	26,602
資産合計	42,339	42,574

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,023	3,243
短期借入金	—	3
1年内返済予定の長期借入金	1,244	745
未払金	996	813
未払法人税等	59	100
賞与引当金	214	283
その他	75	134
流動負債合計	5,613	5,323
固定負債		
長期借入金	525	658
退職給付引当金	1,003	1,017
環境対策引当金	16	16
負ののれん	5	—
その他	598	592
固定負債合計	2,149	2,285
負債合計	7,762	7,609
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	25,689	25,689
利益剰余金	8,020	8,386
自己株式	△4,713	△4,714
株主資本合計	33,996	34,361
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	241	148
為替換算調整勘定	△406	△387
その他の包括利益累計額合計	△165	△238
少数株主持分	745	842
純資産合計	34,576	34,965
負債純資産合計	42,339	42,574

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	12,393	12,487
売上原価	10,360	10,109
売上総利益	2,032	2,377
販売費及び一般管理費	1,498	1,503
営業利益	534	873
営業外収益		
受取利息	64	47
受取配当金	32	35
負ののれん償却額	13	5
持分法による投資利益	3	1
その他	47	18
営業外収益合計	161	107
営業外費用		
支払利息	15	11
為替差損	11	22
支払手数料	41	—
その他	3	26
営業外費用合計	70	60
経常利益	625	921
特別利益		
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	—	24
保険解約返戻金	3	—
その他	0	—
特別利益合計	4	25
特別損失		
固定資産処分損	10	7
投資有価証券評価損	—	214
会員権評価損	—	5
特別損失合計	10	227
税金等調整前四半期純利益	619	719
法人税、住民税及び事業税	36	90
法人税等調整額	△59	△2
法人税等合計	△23	88
少数株主損益調整前四半期純利益	642	631
少数株主利益	33	49
四半期純利益	609	581

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	642	631
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△122	△90
為替換算調整勘定	△51	35
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	△174	△55
四半期包括利益	468	575
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	455	508
少数株主に係る四半期包括利益	12	67

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 過去の有価証券投資に対する民事提訴について

当社は、平成24年7月11日付けで、オリンパス株式会社をめぐる、いわゆる一連の損失飛ばし事件において同社が出資する『株式会社アルティス』、『株式会社ヒューマラボ』、『NEWS CHEF株式会社』の株式の投資について、当社に対し当該有価証券投資の勧誘を行った横尾宣政氏を被告とした損害賠償請求の訴状を東京地方裁判所に提出し、受理されました。